

クラッシー

CLASSY

発行 筑後八女地区 西日本新聞エリアセンター
 企画 イースタンコミュニケーションズ
 印刷 株式会社 東兄弟 TEL 0943-24-2111
 八女市祈禱院563 〒834-0025
 HP: www.wing8.com/dcity-yame/

クラッシーのバックナンバー(2010.1.1号より)がインターネットでご覧になれます。
 「デジタルシティやめ」→クラッシー→検索

9 SEP

	日	月	火	水	木	金	土
10	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
	1 8月8日 先負 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円	2 9日 仏滅 八朔花火大会 (八女市祈禱院・20:00~)	3 10日 大安	4 11日 赤口 弁護士無料法律相談 (福岡法務局八女支局) 要予約 ☎ 23-2603	5 12日 先勝 松尾弁財天縁日 (立花町) なんでも人権相談所 (八女市社会福祉会館)	6 13日 友引
7 14日 先負	8 15日 仏滅	9 16日 大安	10 17日 赤口 なんでも人権相談所 (筑後市勤労者家庭支援施設)	11 18日 先勝 無料法律相談13:30~・要予約 (八女民主商工会) ☎ 24-2727	12 19日 友引	13 20日 先負
14 21日 仏滅 八女軽トラ市9:30~13:00 (八女観光物産館駐車場) 千燈明祭(溝口竈門神社)	15 22日 大安 敬老の日	16 23日 赤口	17 24日 先勝	18 25日 友引 弁護士無料法律相談 (福岡法務局八女支局) 要予約 ☎ 23-2603	19 26日 先負 定例法律相談会(要予約) 10:00~12:00 (八女商工会議所) ☎ 22-5161	20 27日 仏滅 人生史サークル黄檭の会 認知症予防(城戸由香理氏) 1:30~(八女市社会福祉会館) あかりとちやっぼんぼん ~23日
21 28日 大安 八女福島の燈籠人形公演 ~23日 (宮野町福島八幡宮境内)	22 29日 赤口	23 30日 先勝 秋分の日 五條家御旗祭(黒木町)	24 9月1日 先負	25 2日 仏滅 社会保険個別相談会 10:00~16:00(筑後商工会議所) 要予約 ☎ 0942-33-6215	26 3日 大安 お風呂の日(特典あります) (グリーンピア八女)(公園の宿) (温泉館きらら)(べんがら村) ちっこ祭前夜祭 (市民の森公園)	27 4日 赤口 ミニ健康教室 糖尿病と上手につきあうために (川崎病院・14:00~) ちっこ祭(市民の森公園)
28 5日 先勝 八女軽トラ市9:30~13:00 (八女観光物産館駐車場) 宗像・大島バスウォーク (八女歩こう会) 青山繁晴氏講演会 (16:00~・おりなす八女)	29 6日 友引 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円	30 7日 先負	心配ごと相談(八女市) 八女市社会福祉会館 9月3日・17日 黒木町ふじの里 9月3日・17日 上陽町地域福祉センター 9月10日・24日 立花町かがやき 9月10日・24日 法律相談(要予約) 八女市社会福祉会館 9月12日 黒木町ふじの里 9月19日 上陽町地域福祉センター 9月26日		司法書士相談 黒木町ふじの里 9月12日 八女市社会福祉協議会 9月19日 筑後市 心配事相談 毎週木曜日/総合福祉センター 健康に関する総合相談 毎週金曜日/筑後市立病院	
くろぎふるさと日曜市 毎週日曜日 上陽ふるさと市 毎週土曜日 読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎週土曜日 午後2時~ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第2土曜日 午前11時~ 赤ちゃん読聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎週土曜日 午前11時~ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第2土曜日 午前11時~						

奇妙な炎帝の一夏過ぎ、秋
 ゆうべ旅人の如く帰り来し”
 久子さんの感懐に共感しつつ
 暦は新秋九月。そして満85歳
 を迎えるわが誕生日は28日。
 この齢を重ねてみれば、「人
 間浮生なる相」「われや先
 人や先」親鸞聖人の『御文
 章』が真に身につまされてく
 る。▼去る八月は69回終戦記
 念日。太刀洗航空基地へ学徒
 動員16歳の少年の日を回想し
 つつ、平和祈念館での特攻出
 撃直前、終戦の日を迎えた上
 野主計氏(88)講演会へ。こ
 の館で、語り部として活躍の
 朗読「虹の会」竹中圭子さ
 んグループでは、私の童話『ム
 ササビ』をはじめ再三探り
 あげていただいている謝恩の
 意をこめての訪問。▼ここへ
 来て、思いおこすのは、学徒
 動員引率教官、日本画家でも
 あった高村正之先生。暴風雨
 の朝、「この雨では、モッコ
 かつぎの作業はムリだ。休め」
 そこへ「出動せよ」と軍の監
 督官。しばし押し問答。瘦身
 繊細な画家教官は屈しなかつ
 た。真のヒューマニティーが
 今また偲ばれる。▼ときの学
 友われらは年に一度は『太刀
 洗会』と称して集う。去年、
 懇切な世話当番の大牟田の山
 本進一君、去る六月冥土行。
 B29爆弾跡の水穴での水泳体
 験を愉快に回想の「九州派」
 前衛画家として活躍した小幡
 英資君は、「君らの「柚のふる
 さと文化館」を見たい」と
 来村後、二月十四日世を去つ
 た。冥福、合掌。

天宮ふんより®
 新秋 浮生なる
 相のなかに
 詩人 椎窓 猛